

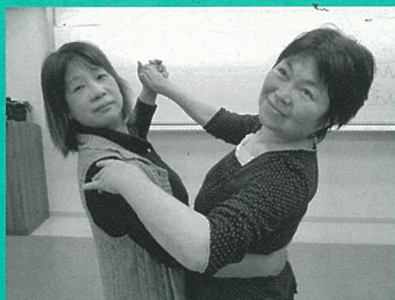
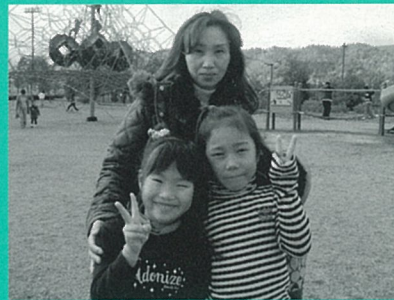
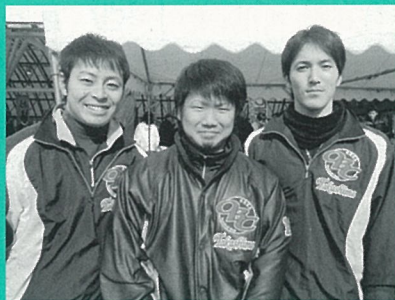
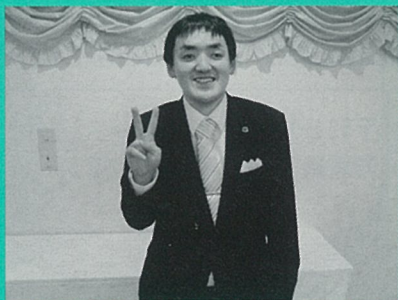
たかしま市
まちづくり
情報誌!

たかしまウオーマーズ

第8号
12・1月号



発行/たかしま市民協働交流センター



(敬称略)

◆目次

カエルンレポート(前編) P1,P2

きらきら☆NPO・市民活動

・あいば地区自然観察グループ P3

・安曇川生きがいボランティアグループ P4

・NPO法人 IBO. Japan P5

カエルンレポート(後編), 有料広告のご案内

エコキャップの回収時のお願い P6

たかしま INFORMATION P7

墨友 祐司 (今津町)	長谷川 樹(新旭) 川村 誠(新旭) 岡田 宣行(安曇川)	土井 小百合(安曇川) 桃香 日置 優海
三浦 正和(朽木) 山原 晴彦(朽木)	中村 公春(安曇川) 長野 洋子(安曇川)	阿武 和子(高島) 堤田 よし江(安曇川) 中江 ヨウ子(安曇川) 澤井 幸子(安曇川)
万木 正嗣(高島) 西原 則子(大津市) 福原 敬子(高島) 大辻 ふじ枝(高島)	古屋 葉子(大津市) 福原 良水(高島) 小山 静興(高槻市) 三大寺 青楓(大津市)	中村 清作 (マキノ)

ご協力ありがとうございました。

カエルレポート

[市役所に行くルン]

編

今回のカエルは、高島のまちづくりについて市役所に行きお話を聞いてきたよ。また、市役所内のあまり知られていないこんな所・あんな所に行ってきました。

それでは前編スタート！！（後編は6ページ）

おお！ここが…



中央ロビー

⑤



おお。中も広いルンね…

えっと…。お話をしてくれる課は、市民活動支援課だったルン。階段上がって右手だったルンね。…たしか…。



③

記念に写真を撮るルンよ！

故障ルンか？ まいったルンね…

どれどれ？ あれ？

④

〒520-1592

滋賀県高島市新旭町北畑 565 番地

②



高島市役所ルンよ。初めて来たルン！

東回

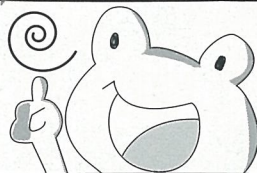
来年度から区・自治会に対して新しい交付金制度になるそうですが、その目的を教えてくださいルン。



すごい勉強家だね。カエルルン

まちづくり委員会のことや、協働提案制度など高島市の市民協働のまちづくりのことを聞きたいルン！！それをレポートにまとめたルン！！

⑦



⑥

待っていたよ。カエルルン。今日は何かかな？

今日はカエルン聞きたいことがあって来たんだルン！！

協働提案制度導入の目的は、多様化する市民のニーズや高度化、専門化する地域の課題に対して、行政とNPOや事業者など（以下、NPO等）といえます。が互いの「強み」を持ち寄り、それぞれの長所、特色を活かした役割分担をしながら、一体的な連携を行うことでサービスの質を向上させ、市民の皆さんの満足度を高めていくことにあります。

同時に協働提案制度が始まったルンよね？

が、国と地方自治体との関係だけでなく、高島市と区・自治会との関係でも、区・自治会の当事者の方々に主体的に考え、暮らしを守っていただくことを支援しようとするのが見直しの狙いです。

とかがニュースになっていきますとかが地方主権と言っているとか

ええ、現在地方分権

なっています。例

言うことが考

え方の基本と

なっています。例

言うことが考

え方の基本と


なっています。例

⑧

地域の住民が自分たちのコミュニティの課題を見つめ直し、自分たちの暮らしを守る。その意味で、市民自ら問題意識を持っていただき、コミュニケーションの活性化を図っていただくことがますます重要になってくると思うことが考



⑬ あ、あ
合併後「まちづくり委員会」というのができたと思いますが、どのような活動をされていますでしょうか？



⑪ はっ




⑩ スー



⑫ あはははは
はっ



⑨ カエルンわかった？



また、この制度の導入によって、課題の提起や計画の立案、実行、評価に至るまでを行政とNPO等との対等協力関係の中で実践し、市民の行政参画が一層浸透していくことにも期待しています。

⑬ 高度成長期には、公共サービスの範囲がドンドンふくらんでいきましたが、今の状況は少子高齢化や経済事情の問題とか、難しい問題が急増しています。こうした中で、限られた財源を有効に使う行政サービスを進めていこうとすると、市民の皆さんのアイデアや行動力を活かして、総合力を高める必要があります。という考え方が大きくなりました。

⑮ 最近、市民協働という言葉を良く聞くんが...

ギョッ
ヒリヒリ



⑭ 合併以前は、各町村がそれぞれに将来の姿を考えてまちづくりをしてきました。こうした地域独自の活力や輝きを磨いていくことで、その集合体としての高島市を活性化させようという考えから、6地域にそれぞれ「まちづくり委員会」が発足しました。


各まちづくり委員会は、市民の皆さんの中から10名から12名の方々に委員となっていたり、各地域の特徴や考え方を尊重し、各支所との協働によって地域に根ざしたまちづくりに取り組んでいただいています。




⑮ では、まちづくりのアイデアなどがあったらどうしたらよいルンか？

「たかしま市民協働交流センター」に相談してみてください。センターは、市民が運営する施設ですので、行政には言いにくいことなども安心して相談していただけます。もちろん、必要な場合は匿名で、行政に取り継いでいます。また、今後、センターでは「まちづくり研究サロン」を定期的で開催して、誰もが自由に参加し、対話をとおして交流やまちづくりのアイデアを深める取り組みが計画されていますのでご参加いただきたいと思います。

皆さんのちょっとしたアイデアや熱意が、各地域を、そして高島市を盛り上げ、良くするきっかけにつながりますので、よろしくお願いします。



⑮ あ、あ、次は市役所の中を案内して欲しいルンよろしくルン!



⑮ ハッ



⑮ 何でも行政がやると思うことではなくて、行政と市民、市民団体や民間業者のアイデアやノウハウなども取り入れることによってサービスの質を高めていきたい。そして、真に市民の皆さんが望んでおられるサービスを提供していくために、市民の皆さんと行政が一緒になって頑張ろうというのが「市民協働」の考え方です。

こうした中で昨年5月に、市民協働の環を拡げるために「たかしま市民協働交流センター」が設置されました。ここでは、市民団体の運営によって、市民の皆さんや市民活動に関わっておられる方々の交流を深めていただく場を設けたり、いろいろな情報の提供や、団体間のネットワークづくり、市民活動をやりやすくするためのサポートなどを行っています。市民活動やまちづくりでご相談やお悩みがある場合など、ドンドンご利用いただきたいと思います。




⑮ どうしたのかエルン？
続きは⑥ページへ



⑮ 6月、9月、12月と翌年3月に市議会が開催されます。一般質問や各委員会は傍聴が可能です。また、各地域の支所や公共施設などでも一般質問の中継が行われていて、大型テレビで視聴することができます。

え...では行くよ!



⑮ 本庁3階
市役所内にあるルンかあ~!

こっちは議場だよ。



きらきら☆NPO市民活動

あいば地区自然観察グループ

高島市新旭町の「あいば地区」は滋賀県内でも大変めずらしい地域ということ、みなさん御存じでしょうか？この辺りは琵琶湖と山地がとても近く、水辺と里山の両方の植物を調べることができるのです。この「あいば地区」に拠点を置き、植物を通してたくさんの方々と交流を深めているのが私達、あいば地区自然観察グループです。

《植物調査と植物図鑑の作成》

平成16年の4月～11月の8ヵ月間、毎週2時間メンバーが集まり、あいば地区の山側の北谷を植物調査しました。翌年には琵琶湖側の岡区・木津区・日爪区と調査範囲を広げました。調査を進める中で大変面白いことに気がつきました。それは、花の色が【黄色】【白色】【赤紫】【それ以外の色】の四種類に分けられることです。それまで植物にはいろんな色があると思っていたので、これに気がついた時はメンバー全員大変びっくりしました。

そして、今まで調査した内容を写真中心にしたあいば地区の植物図鑑にまとめました。春・夏・秋の季節毎と、黄色・白・赤紫・その他の花の色毎で分類して作ってあるので、植物を調べるには大変便利な図鑑です。似た植物の比較のページもあり、子供から大人まで調べやすい図鑑を心がけて作成しました。この図鑑は図書館や水鳥観察

新旭饗庭北谷での植物観察会



センターでござんいただけます。一度、私達の住む地域の植物をじっくりご覧になってみてください。



《ハイキングコース・草木染め》

図鑑を作ったあと、実際の植物をフィールドで観察するハイキングコースを設けました。また、植物のみではなく歴史的な場所を紹介するハイキングガイドも作成しました。コースは冬を除き、年4～5回開催しており《今津駅を出発するコース》と《新旭駅を出発するコース》を用意しています。

ハイキング中は図鑑を片手に、季節・色を手がかりにして自分で植物の名前をみつける活動もします。また、植物を使った花飾りやタンポポの風車など、子供の頃に遊んだ遊びを取り入れるなど、色んな遊びや体験ができるように工夫しています。

更に、ハイキング中に採集した植物を使って、草木染めができる体験コースも用意しています。草木の汁は自然の風合いがあり、季節や植物の部分、花・茎や葉によっても色が変わります。また輪ゴムなどでしぼり模様を付けると世界に一枚だけの作品が完成します。草木染めは、失敗がないため沢山のファンがいます。中には自宅で草木染めをして「こんな色になりました！」とお葉書をいただくこともあります。



饗庭「もいっこ」にて 草木染め体験会

《変わったこと、これからのこと》

近年、昔と比べ変わったことがいくつかあります。田んぼは電柵で囲まれ、鹿やイノシシは山に餌がなくなり里に食べに来るようになりました。その結果、獣が食べる植物は減り、食べない植物ばかりが増え、あいば地区のバランスも大きく変わったと思います。また、自然だけではありません。多くの子どもが外で遊ばなくなり、親も外で遊ばせなくなりました。この様に地球温暖化や動物などの影響で植物の環境は変わり、ライフスタイルの変化などもあって多くの人が自然への関心を持たなくなったと思います。

ですが一方では、私達がなんとも思わない農道に、とても喜び、田園風景にビックリされる都会からのハイカーが沢山おられます。そして、小さな葉や花に目をキラキラさせ、あいば地区を散策されます。

私達は地域住民の皆さんにあいば地区の自然の良さを再確認してもらえよう・・・また、子供達にはもっともっと自然に触れてもらえよう、色んな工夫を考えて観察会を開催していきたいと思っています。

(文責 たかしま市民協働交流センター)

お問い合わせ

堀野 善博 宅

住所：新旭町饗庭 2058

電話：0740 - 25 - 3616

多数、ご参加ください。

きらきら☆NPO市民活動

安曇川生きがいボランティアグループ

「ボランティアをする時は、楽しい気持ちで参加しないと！」と笑顔でインタビューに答えてくださったのが、安曇川生きがいボランティアグループの小川賀世子リーダー。今回は、40代～70代の幅広い年代が活躍されている安曇川生きがいボランティアグループのメンバーにお話を聞かせていただきました。

安曇川生きがいボランティアグループは高島市や社会福祉協議会の事業「元気づくりデイサービス」や「おたっしゅクラブ」などの利用者さんに、お茶を出したり、運動を取り入れたゲーム、入浴後のお手伝いをしたりと、縁の下の力持ちの様な活動をされているグループです。会員は現在27名で、活動はメンバーの空き時間を利用できるよう、その人に合わせたスケジュールを立て、活動に参加されます。また、活動自体は少人数での活動となるので全員揃うのは、夏まつりや新年会などの活動以外ありません。ですが、皆さんの意識を一つにする定例会が毎月一度行われ、テーマごとに学習をされています。その他にも、年3回ほど食事会をしたりと、グループ内の親睦を深められています。



定例会でソバ打ち体験

また、メンバーの皆さんは安曇川生きがいボランティアグループの活動の他に、個別に手芸ボランティアやお話ボランティア、演劇ボランティアなど別のボランティアグループに所属させている方ばかりだそうです。その為か、定例会では皆さん夢中になって学習し、学んだことを他のボランティアグループや区（自治会）、交流サロンなどに持ち帰り、多くの人々にその環を広げられているそうです。中には、「色々なことを学べるので、ボランティアに参加しないと損をする」とインタビューで答えてくださった方もいました。

ボランティアを始められたきっかけは、子どもが保育園に通い始めたことや、誘われた・・・中には子どもさんが交通事故で亡くなったなど様々な理由がありましたが、皆さん『社会貢献したい』『社会と繋がりたい』との熱い想いをもち活動を続けておられます。インタビューをする中で、「ボランティアはお金で買えないことが得られる！ストレス解消」とみなさんリーダーの言葉どおり楽しんで活動に参加されておられます。また、ボランティアを続けていけるのは家族の存在・理解が大きいと口を揃えておられました。

「活動中に『ありがとう』との言葉ももらいますが、本当はこちらが『ありがとう』と言いたいのです！」、「最終的には多くの方がボランティアに参加し、『ボランティア』と言う言葉自体がなくなる社会が夢ですね。」と安曇川生きがいボランティアグループのみなさん。取材を通して、「ボランティアをするぞ！」という様な気持ちではなく、「自分が楽しく、そして他の人に喜んでもらえることができないか？」と自然体で考える気持ちが大切であり、笑顔の環を大きく膨らませるヒケツであると感じました。

(たかしま市民協働交流センター 記)

連絡先

小川賀世子 宅
電話 三三・〇六五八

おたっしゅクラブ
のお手伝い



ゲームのお手伝い



後片付け



きらきら☆NPO市民活動

IBO INDEPENDENCE
BOARD-WALK
ORG JAPAN

NPO法人 IBO.Japan

～ Independence Boardwalk Org Japan ～



インデペンデンスボードウォークという施設をご存知ですか？インデペンデンスボードウォークを簡単に説明すると左の写真のような森の中に設置された木の道のことです。従来、木道は自然環境を人間の足跡やその行動によって壊さない目的で設置されており、湿原や貴重な植物の群生地などで多く見かけることができます。例えば数千年の自然の生業によって現在の姿に到達した高地の湿原では、ほんの少し足を踏み入れただけで、その営みは壊され二度と再生できなくなってしまうのです。ですから、木道は自然保護の観点から捉えてもとても大切な施設なのです。そして、せっかく人間が作る木の道なのだから、階段を無くし車いすでもいつでも行けるようにしましょう。それから作る時も自然をなるべく破壊しないようにしよう。過剰な強度よりも人間が運べる程度の強度で、運搬動力を使わないようにしましょう。CO₂の排出はゼロに近い施工方法を取ろう。という主旨で誕生したのがこのインデペンデンスボードウォークなのです。

車いすの方や、視力に障害をお持ちの方、お年寄りで歩行器や杖が必要になられた方、子育てでベビーカーを押している若い方など、森にでかけるには不自由な方々全てに対して、誰もが利用できるものにするのが大切だという考えからこの活動は始まり、現在では全国各地10箇所以上に設置され、新しい候補地も多数あり活動を広げ続けています。

高島市内での活動

IBO.Japan が開催するアウトドアスポーツ大会では、参加費に必ずバリアフリー基金を設け、参加選手全ての協力の下、各地域のバリアフリー化に貢献しています。また、各大会の運営は全てボランティアによるもので、地域住民の皆さんのご理解の下開催しています。

2010 Japan Western-riding Race
JCF箱館山ジャパンシリーズJIXC/DH



4月・5月 今津・箱館山スキー場

オフロード車椅子レース



マウンテンバイク(オフロード用自転車)とトレイルマラソンのレースを多数開催しています。毎年、ゴールデンウィークに開催している箱館山のマウンテンバイクレースでは、県内外から1500人もの参加者が高島市を訪れます。また、IBOが開催するレースには全て、「オフロード車椅子(上記写真)」という、マウンテンバイクと同様に楽しむことができる車椅子のカテゴリーを設けています。

ボランティア募集

IBO.Japan では、市民の皆さんのご協力をお願いしています。

スポーツが好きな方なら…

「大会の運営ボランティア」

- ・競技運営係り
- ・受付・式典係り etc...

県内外の選手が多数集まるイベントです。選手との交流・サポートに興味のある方はご連絡ください。

日曜大工が好きな方なら…

「木道づくりボランティア」

- ・インデペンデンスボードウォーク作り
- ・段差解消スロープ作り

etc...

特別な知識や経験など必要ありません。簡単な施工法ですので誰でもご協力いただけます。車椅子の方、ハンディキャップをお持ちの方の参加大歓迎です。



7月 朽木・朽木スキー場

KUTSUKI 846 MTB CARNIVAL

KUTSUKI 846 てんぐ Trail RUNNING



11月 朽木・くつき温泉

☆活動の賛同者・支援者募集中☆

正会員・賛助会員・法人会員など当法人へのサポートの仕方は様々です。右記ボランティアに併せ、ご興味のある方はいつでもお気軽にご連絡ください。詳細につきましてはHPにも掲載しておりますが、資料の郵送もしています。

NPO法人 IBO.Japan

TEL:0740-22-2256

HP:http://www.846.info

市では「ごめんやす 市長です!まちづくり懇談会」を行っています。懇談会では、自治会などの集いに市長が出向き、施政の方針を説明するとともに、市民の声を直接お聞きし語り合います。お気軽にお申し込みください。
問合せ・申込み先：
高島市役所政策部 秘書課
TEL 0740 (25) 8000



二階ロビー



カッコいいルンね

除雪についての協力依頼
路上駐車・路肩駐車は除雪の障害になるので適切な場所に駐車して下さい。
生け垣やブロック塀などには赤い目印を付けてお下さい。
万一の火災に備え、消火栓や防火水龍の位置が分かる様にしておいて下さい。



高島市市役所別館

住宅用火災警報器の設置について。
来年の5月31日までに住宅用火災警報器を設置する必要があります。普及啓発のため、消防職員が各地域を巡回していますので、お気軽にお尋ねください。

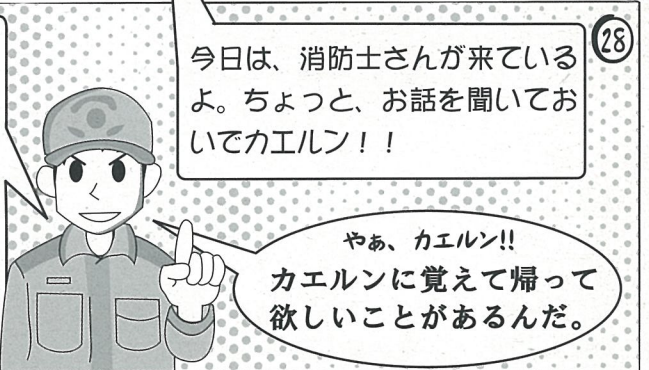
また、住宅防火の3つの習慣を守りましょう。

- ・寝たばこは、絶対やめる
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

カエルンも火をあつかうさいには十分気をつけようね!



火災警報機



やあ、カエルン!!カエルンに覚えて帰って欲しいことがあるんだ。



ケロツとお気楽カエルンでした。

THE★END



まっしろけっけ



作成：たかしま市民協働交流センター
協力：高島市役所 市民活動支援課
その他

※今回の漫画には一般の方が入室できない場所もあります。

今日はとっても勉強になったルンね

なるほど...

エコキャップ回収時のお願い

現在、高島市内の学校やご家庭では多くの方にペットボトルのキャップを回収いただいています。ペットボトルのキャップは800個で20円の売却益となり、世界の子供たちにポリオワクチンを届けることができたり、福祉施設の運営資金として使われることもリサイクルされるため、焼却処分時に出る二酸化炭素を抑えることができます。

ですが時々、エコキャップ以外のものが混入しているなど問題のあるケースが発生しています。そこで...

次の点にご配慮いただきご協力をお願いします。

- ① 破砕機が故障する原因になりますので金属類（アルミ、鉄など）は絶対に入れないでください。
- ② シール（キャップ用など）は必ず剥がしてください。
- ③ 大きさは清涼飲料の蓋サイズがそれ以下にしてください。
- ④ キャップは軽く水洗いして乾燥させてから集積所にお持ちください。
- ⑤ 集積所では大型のゴミ袋に入れ、水が入らない様に袋の口をしっかり縛って保管してください。

エコキャップ推進協会ホームページ参照

有料広告のご案内

次号のたかしまウォッチ第9号（発行は2月15日前後）より有料広告を募集します。

掲載場所：6ページ 最下部
規格：縦の長さ 28mm×横の長さ 85mm
一色刷り
掲載料：1か月（1発行限り）10,000円

有料広告は広告主が作成をし、指定する締め切り日までにデータを提出して下さい。

縦の長さ 28mm

募集 広告

2月15日号締切 1月15日（木）

お問い合わせ
たかしま市民協働交流センター
まで【連絡先7ページ下】

横の長さ 85mm

たかしま INFORMATION

社交ダンスを体験してみませんか？音楽に合わせて体を動かす爽快感や、難しさを克服した時の大きな喜びと満足感。は子供たちの成長に大きく役立ちます。

実施日 1回目・・・12月18日(土) 10時～12時
2回目・・・12月25日(土) 10時～12時

※どちらか一方の参加も大歓迎です！

場 所：今津東コミュニティセンター
対 象：小学生以上
参加費：無 料 (参加申し込みは不要です)
動きやすい服装でご参加下さい



子供社交ダンス体験教室

お問い合わせ先：

- ソシアルダンスオーミ 安本 TEL：22-5252
 - 高島市文化協会今津支部事務局 TEL：22-3222
- ※月・水・金9時～15時 (今津東コミセン内)

「たかしまボランティアまつり」 当日スタッフ募集

平成23年2月に「たかしまボランティアまつり」を開催することになりました。地域の皆さまがたくさんボランティア活動に触れ、新しい「つながり」が生まれるきっかけづくりにしたいと考えています。一緒にまつりを盛り上げていただけるボランティアスタッフを募集していますので、皆さまからのご連絡お待ちしております！

日 時：平成23年2月27日(日)
10時～15時
会 場：新旭総合福祉センター「やすらぎ荘」

お問い合わせ先：

高島市社会福祉協議会 ボランティアセンター
電 話：0740-36-8220 FAX：0740-36-8221

富島発 第5回阪神・淡路大震災メモリアルイベント

私たちが1・17は忘れない

— あれから16年、この日を記憶し、「減災」を誓う —

1995年、未曾有の大災害、阪神・淡路大震災が発生し多くの尊い命が失われました。その悲しみを忘れてはなりません。一人一人が「命を守る誓いの日」にしたいと思えます。

**参加者募集 「希望の灯り」と「避難所体験オールナイト」
ドミノを並べて神戸からのメッセージを確認しよう。**

日 時：2011年1月15日(土) 受付…20時
16日(日) 終了…9時頃

場 所：新旭武道館

持ち物：上靴(ドミノ並べをします、スリッパは不適当です)
寒さをしのげる物(防寒着・毛糸の帽子・厚手の靴下など)
寝袋または毛布(仮眠の時間が確保できるかも知れません)

締切り：1月8日(土)

お問い合わせ先：

たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」
〒520-1533 滋賀県高島市新旭町安井川 240-12
TEL/FAX 0740(25)5095
E-Mail：info@takashima-namazu.net



手作り作家さんたちの手作りショップ

きんぽうげ

あったかクリスマスマーケット

手作りショップきんぽうげでは、オープン記念として手作り市を開催します。今はやりのスイーツデコからストラップ、シルバーアクセサリ、ペーパークイルなど手作り作家さんたちの真心こもったあったかい作品ばかりをお届けします。ご自身のご褒美に、大切な人へのプレゼントに、世界にたった一つだけの贈り物をいかがですか。当日は手作り教室も開催。

お店の情報や作家さんの紹介は <http://kaz.shiga-saku.net/> をご覧ください。

- ▼日 時 2010年12月23日(木・祝) 10時～16時
- ▼場 所 きんぽうげ店舗(今津町旧ソフトバンク店舗)
- ▼内 容 ・手作り作品展示販売
・体験教室(スイーツデコなど)
・模擬店 ※おみやげあります

▼お問い合わせ先 koyapy.55.love-0724@ezweb.ne.jp
もしくは直接店舗までお越しください

通常営業 Open 10時～18時 火曜日定休日

たかしまの資源をリンクする

Produced By NPO法人たかしまプロデュース



たかしま市民協働交流センター

たかしま市民協働交流センターは、市民活動、NPOを応援しています。

- ◆ 〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼 1-4-1
(今津東コミュニティセンター内)
- ◆ TEL：0740(20)5758 FAX：0740(20)5757
- ◆ URL：http://tkkc.takashima-shiga.jp/
- ◆ E-mail：webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp
- ◆ 開館時間：10時～19時
- ◆ 休館日：日曜日・祝日・年末年始(12/28～1/3)

本誌で紹介できなかったイベント情報や助成金・補助金情報を、貴方の携帯電話にメールでお届けします。(毎週金曜日)



「高島市まつりメルマガ」

- 左のQRコードを読み取り空メール
- 返信メールの指示に従いクリック!

情報誌やメルマガであなたの活動を紹介します。左記へ連絡ください。



この印刷物は、古紙パルプを配合した再生紙と大豆油インキを使用しています。